

第7回西区ハマロード・サポーター交流会の要旨

平成28年10月20日（木）西区役所において、西区ハマロード・サポーター交流会を開催しました。その時、交わされた活動団体の主な意見と、西土木事務所の回答です。

[1] 「道路がきれいになる」という意見について、これまでの道路の状況や活動している方の意識にどのような変化がありましたか。

- ・ 活動を続けることでごみが減り綺麗になっているという実感がある。
- ・ ごみが減ってきたことで植栽の中など細かいところまで清掃することが出来ている。
- ・ 清掃することで植栽がとても綺麗に手入れできている。
- ・ 活動を続けることで地域や近隣の学校の生徒など参加者が増えてきている。
- ・ 社員にも活動が浸透し、社会貢献活動に対する意識の定着が感じられる。
- ・ 清掃活動を行うことで社員間のコミュニケーションが図れている。
- ・ 清掃している姿を見て、通行する方もごみを捨てにくくなったのではないかと感じる。
- ・ 参加者が増えすぎているので適正な人員で活動したい。
- ・ 活動後のごみの置き場に苦慮している。
- ・ 植栽の生育が、活動の支障になっている。
- ・ 植栽の下や植え込みなど、見えにくいところにごみが多い。

土木事務所から

- ・ ごみの回収は土木事務所にご連絡ください。
- ・ 植栽の育ちすぎは道路管理上支障があるので、土木事務所にご連絡ください。
- ・ 我々としても見落としがちな所を清掃していただき、非常にありがたいと思います。また、街路樹からの落ち葉が徐々に増えて大変なので、出来る範囲でお願いできればと思います。

参加者のご理解を得られ、参加者が増えていくというのは非常にありがたいことです。

参加者や通行される方の安全に十分配慮し、引き続きよろしく申し上げます。

皆様の活動のおかげで町全体が綺麗になっていると、今のお話を聞いても実感できました。

我々も皆様が活動しやすいようにサポートしなければいけないという気持ちがさらに強くなりましたので、どんなことでも良いのでご相談いただければと思っております。

[2] アンケートの中に、他の団体と連携してできる事があるのでは、というご意見をいただいています。皆様の中で良いアイデアなどありましたらご紹介いただければと思います。

- ・ 活動の内容に違いがある。
- ・ 自団体のメンバーが増えず、減るのを食い止めるにはどうしたら良いかという事に一生懸命の状態。
- ・ いろいろな考え方の人がいて、他団体との活動は大変難しい。
- ・ 参加意欲を盛り上げるような良いアイデアはないか、お聞きしたい。
- ・ ごみ回収ではなく、ごみを捨てないといったマナーやボランティア活動へ興味をもってもらいたい。
- ・ 子供会のイベント等と一緒に活動してはどうか。マナーの学習もできる。

土木事務所から

各団体、清掃活動の役割分担が出来ているという事ですね。また、自分たちの活動を運営していくだけでもなかなか大変なところがあるようです。そんな中でも、何か連携できるようなことがあれば、我々も中に

入ることも出来ますので、ご協力させて頂きたいと思っております。

去年、国土交通大臣賞をいただいたハマロード・サポーター団体の一つが、子供会を巻き込んで一緒に活動しているなど、皆様いろいろな形で努力をされている状況です。

[3] 活動中に参加者へ自転車などが近づいて来ていて危険を知らせようとしても声が届かないケースがあるため笛などがあった方が良いのではないのでしょうかといったご意見をいただいています。

皆様も自転車が来たときなど危険を感じた時、活動されている方にどのように注意喚起されているか、事例がありましたらお聞かせ願えますか。

- ・ 監視役を付けて声掛けしても、ごみ拾いに熱中して気づいてもらえない。
- ・ 活動告知看板や赤いポールを立てて活動している。

土木事務所から

今後、笛などを配布品として検討しています。

出席団体（敬称略）

藤棚商店会

MM タワーズハマロード・サポーター

ポイステゼロ・横浜市民の会

東京ガス(株)神奈川導管事業部神奈川計画推進室

富士通ネットワークソリューションズ(株)

Hitachi Group Hama-road Supporter-Yokohama Mitsui Building

富士通エフサスシステムズ(株)

NEC ネットエスアイ神奈川

西区西土木事務所

道路局管理課